

GLO^oDAL
若者と共に創る社会

NPO法人グローバル人材開発センター アニュアルレポートvol.1

ANNUAL★REPORT 2014

ANNUAL REPORT 2014

- Message
- MISSION
- VISION
- GLOCAL人材とは？
- スキーム～グローバルセンターのつながり～
- Achievement～参加者数～
- 2014年度学生プロジェクト一覧
- PICKUP! ①HAVE FUN! EIDENプロジェクト
- PICKUP! ②島原キラリ☆プロジェクト
- 成果報告会
- 組織概要

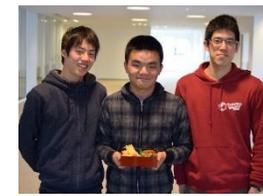
Message 代表メッセージ

グローバルな視点で物事を考える能力を兼ね備えつつ、地域経済・社会（ローカル）の持続的な発展に情熱を注ぐ「グローバル」な人材を育成して行きたい。グローバル人材開発センターは、そのような想いに共感する京都の大学、経済界、および行政機関等の協力のもと、「オール京都」体制で設立されたNPO法人です。

大学教育を通じて、学生の皆さんがより明確な職業観や将来ビジョンを持って社会人になるための環境づくりが今求められています。グローバル人材開発センターでは、産官学の緊密な連携を通じて大学教育のあり方を見つめ直し、個人の個性や得意分野を伸ばすための、よりダイバーシティに富んだ実践教育（アクティブ・ラーニング）の仕組みづくりに取り組んでまいりたいと思います。

皆様におかれましては、当センターの設立趣旨をご理解いただき、何卒より一層の御支援・ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年2月
特定非営利活動法人
グローバル人材開発センター
代表理事 榎田 隆之



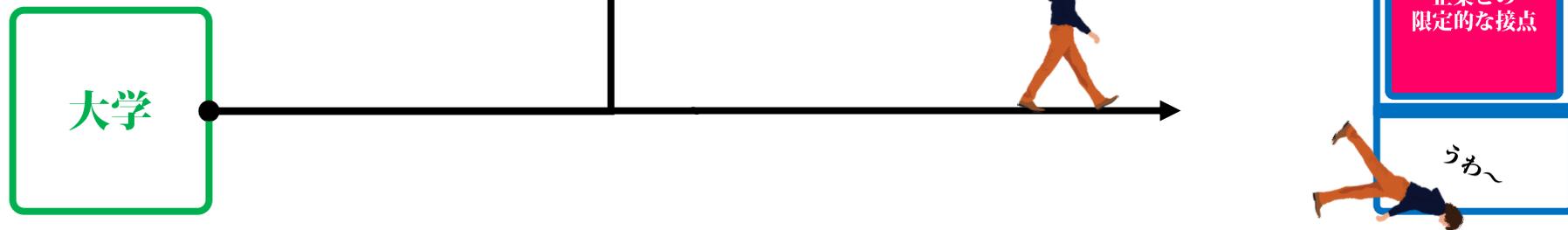
MISSION 経済界と大学をつなぎ明日の京都を担う人材を育てる。

「雇用のミスマッチ」
その原因のひとつは現在の「就活システム」
だと言われ、就活期に偏った学生と企業との
限定的な接点が問題になっています。

一方、京都には地域に根ざしながら世界的
に活躍する先進的企業が集積しています。
また観光業はもとより、伝統産業からベン
チャー企業に至るまで、地域経済を支える
ユニークな中堅・中小企業が数多くありま
す。

しかし、大半の学生はそのような企業に
気づかずに就活期になり、イメージや限られ
た選択肢の中で就職先を探しています。
そこで、地域の経済界と大学・学生を結ぶ
コーディネート機関として誕生しました。

グローバルセンターでは、企業と学生との
プロジェクトや実践的な学びの普及を支援
し、明日の京都を支える骨太で実践的な人
材育成にオール京都体制で取り組みます。



VISION

若者と創るもっと自由に生きやすい社会を京都から。



次世代の育成

産

学

民

人口減少

LOCAL

人口爆発

GLOBAL

変化の激しい時代



「今」「ここ」「私」を
追求し、常に本質から
思考する
「グローバル人材」

互いに
敬意を払う

創

CREATION

変化を恐れず
変化を先導する

絶えず
input
&
安定した
output

若者にも
より良い
社会

GLOCAL人材とは？

グローバルセンターはより良い社会を若者の立場から創りあげたいと考えています。変化を恐れず、むしろ変化を自ら生み出していく人を育てたい。

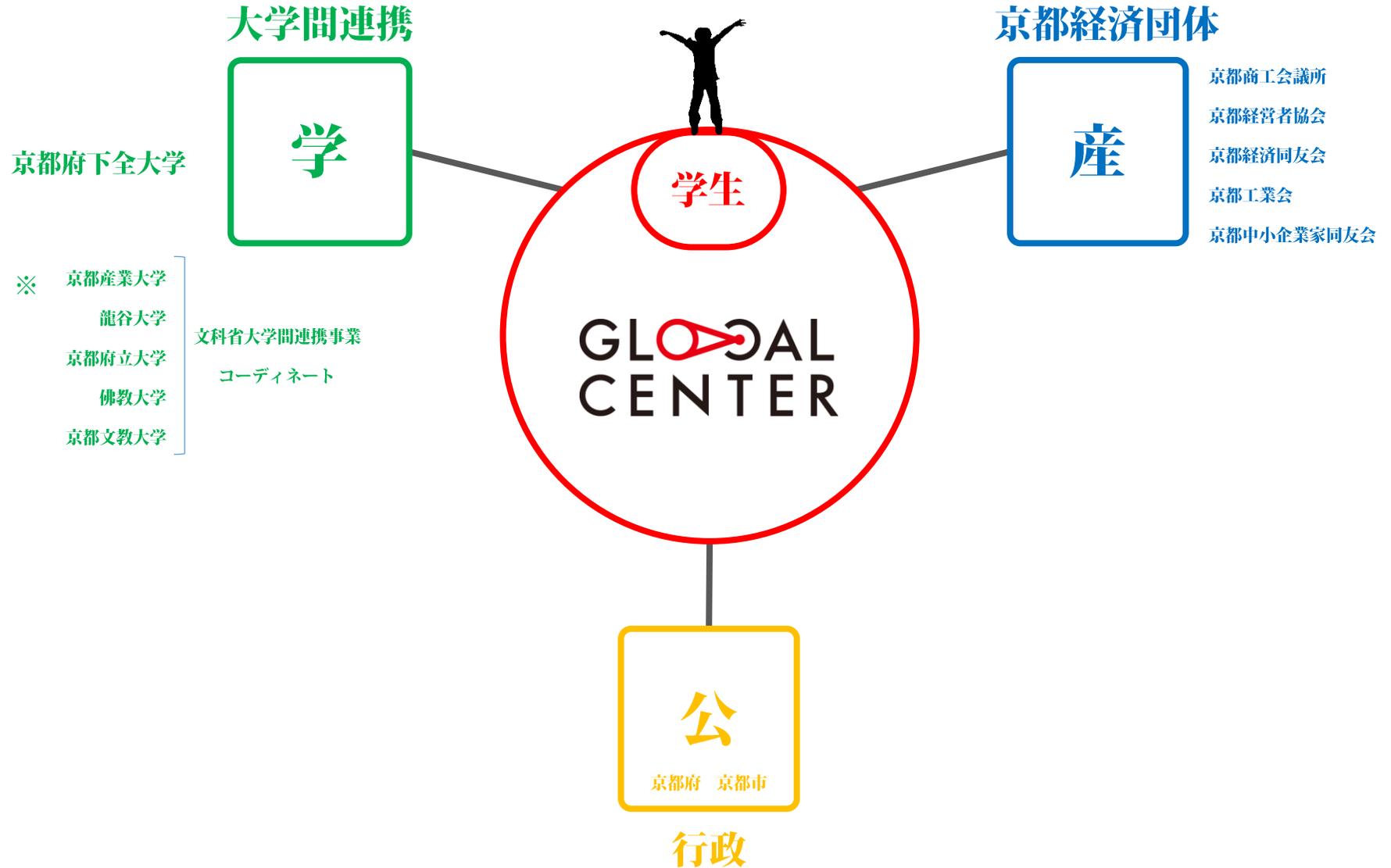
グローバルな世界に急激に変化する社会にあって、もはや未来を予測することは不可能とされています。変化に柔軟に対応するために、課題を解決していく力はもとより自ら課題を発見、設定していく力はさらに重要になりました。

だからこそ、先を見る力を持ち、変化を先導し、より良い社会を創り上げていく若者を育てたい。
若者の力から社会を変えていくことでよりよい社会づくりへと貢献する。

「今」「ここ」「私」というLOCALを突き詰めていく中で見えてくる周りとの「違い」。互いを知り、認め、楽しむ。その先にGLOBALな世界にも通用する「本質」が現れる。それこそがGLOCALだと私たちは考えました。
先の価値を創り出す人、GLOCAL人材を育てたいと考えています。

スキーム

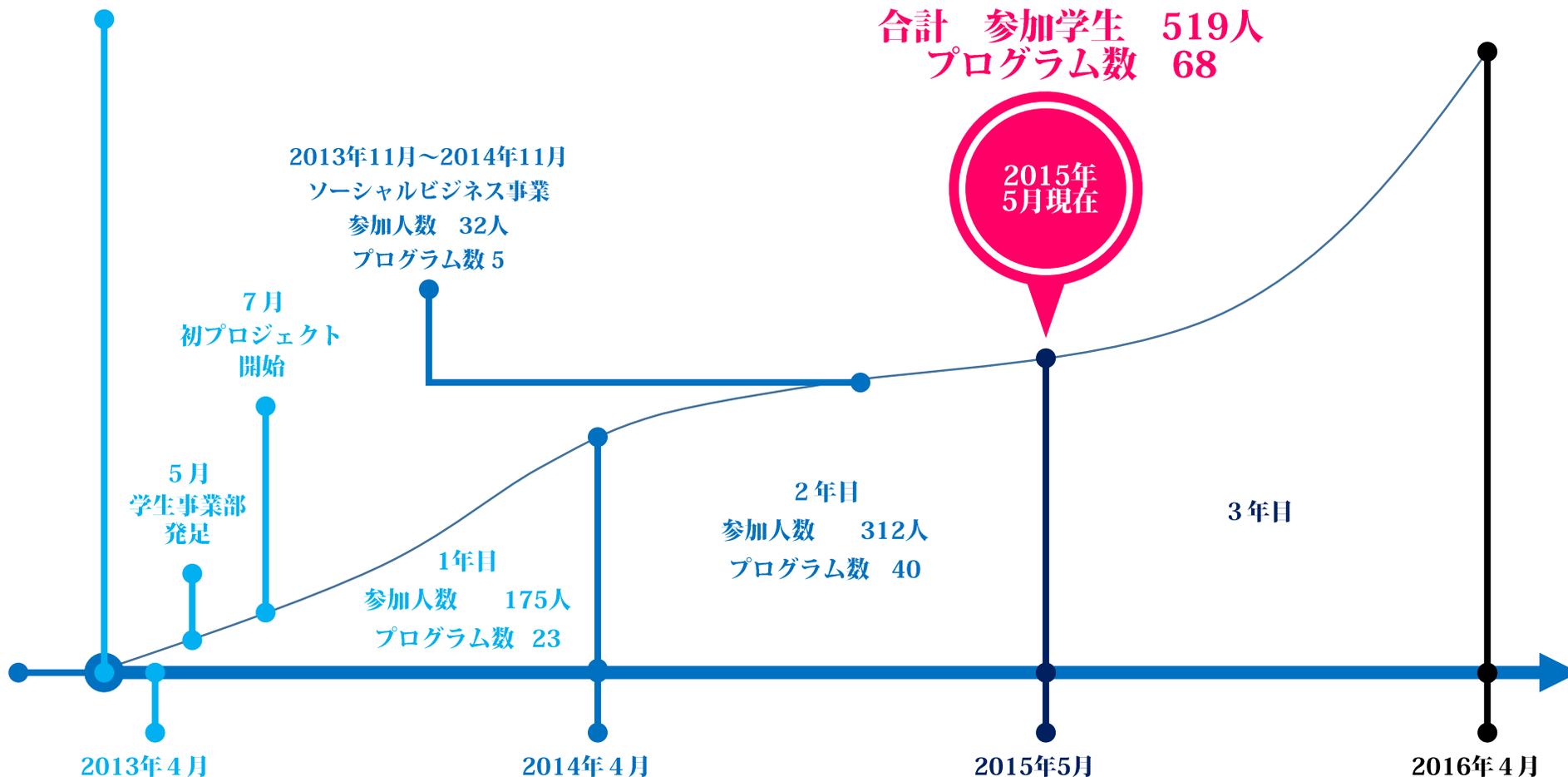
グローバルセンターのつながり



Achievement 参加者数

おかげさまで、2015年4月時点で学生のべ参加人数は500人を超え、また、多くの京都企業や団体にご協力をいただき68のプロジェクトに学生が参加しました。今後も「グローバル」をキーワードにオール京都体制のもと輪を広げて参ります。

2013年2月15日 グローバルセンター発足



2014年度 学生プロジェクト一覧

企業型：地域型 7：3



■ 企業連携型PBL ■ 地域連携型PBL

企業の魅力発信プロジェクト～株式会社ブリッジコーポレーション～
研修旅行コーディネートプロジェクト

企業WEBデザインプロジェクト

業界探求プロジェクト～地域金融の在り方 京都信用金庫～

ハタラク未来プロジェクト

トンガリ発信プロジェクト

Have fun! Eidenプロジェクト

企業の魅力発信プロジェクト～株式会社ケービデバイス～

Re：デザインプロジェクト

食と森の交流プロジェクト：地場野菜販売コーナーのPR

島原キラリプロジェクト：オープンデータ企画

震災復興マガジン「志縁」制作プロジェクト

安心安全まちづくりプロジェクト（大学生対象）

安心安全まちづくりプロジェクト（高校生対象）

新商品「美田根」の発信・PR

京の味・お漬物発信プロジェクト

労働時間教育PBL

企業の魅力発信プロジェクト

Obento発信プロジェクト

高大接続授業（労働時間教育）

新ビジネスプランの提案

キャリア企画「plan β」（大学生対象）

キャリア企画plan β（高校生対象）

外国人労働者PBL

障がい者雇用PBL

嵐山交通対策提案プロジェクト

公共交通機関促進プロジェクト

障がい者雇用促進PBL

福祉ビジネスプラン提案プロジェクト

制服リニューアルプロジェクト

新コーナー設置プロジェクト

新ビジネスプランの提案

ポートフォリオ作成プロジェクト

学生による仮説検証プロジェクト

米麴を使った清涼飲料水「白い銀名水」PRプロジェクト

町家花音プロジェクト

「白い銀名水」新フレーバー市場調査プロジェクト

学生メンバーによるサイト作成プロジェクト

PICK UP!

HAVE FUN! EIDEN プロジェクト

概要

ワンマン運転で運行されている叡山電車（えいでん）における、より快適な利用のための 調査・提案を行うプロジェクト。

外国人観光客の切符購入から下車までのより快適な利用を課題として活動を行った。利用者の視点に立ち、初めての乗車でも文化が違う方へのどのようなアプローチをかけるとよいか、異文化理解を意識するとともに、学生視点で考えた企画の提案を行った。



学生が提案した新路線図



1か月半で8つの提案

4つの具体策と4つの改善案を提示

PICK UP !

島原キラリ☆プロジェクト

概要

京都市下京区島原地域をフィールドとしたまちづくりのプロジェクト。島原地域は歴史的、文化的魅力が残る地域であるが、その魅力が広く正しく社会に伝わっていない現状がある。そこで、学生視点を活かした正しい魅力の発見とその発信を行い、現状の課題解決を目的とした。

学生は地域住民との関係を構築する中で、「まちづくり」の本質に触れ、またIT（オープンデータマップ）とまちづくりの融合から、これからのまちづくりについても考える機会とする。



昨年度から引き続き、島原地域をフィールドに学生が課題に取り組んだ。島原についての知識はこれまでの参加者（学生）や調査を通じて身に付けた。また、地域住民へのヒアリングを通じて、住民のまちに対する想いや考え方に触れ、まちづくりの大変さやその意義を体感した。一方で、プロジェクトとしてスケジュールを策定するも、予定通りに進めることができず、何度もスケジュールを修正し、考えたことを実践する難しさにも直面した。

成果物

- ①島原地域のオープンデータマップ
- ②商店街を紹介するブログ
- ③観光案内パンフレット（日本語版／英訳版）



成果報告会

- ・京都ギャップイヤー事業合同成果報告会（京都府委託事業）
- ・グローバル人財育成事業成果報告会（京都市委託事業）
- ・グローバル人材フォーラム（文部科学省大学間連携共同教育推進事業）

各予算事業ごとに成果報告会を実施。

コーディネーターによる事業報告の他に学生と企業人のトークセッション、「地域」「企業」「高校生」のテーマごとの分科会、パネル展示、プレゼン等のコンテンツなど学生と社会人が多様なカタチで関わり、これまでの活動の成果を発砲したり意見を深める対話の場を持つことができた。



組織概要(平成27年4月現在)

名 称 特定非営利活動法人グローバル人材開発センター

設 立 平成25年2月15日

スタッフ人数 10名

代表理事 榊田隆之 京都信用金庫専務理事

専務理事兼事務局長 中谷真憲 京都産業大学法学部教授・学長特命補佐

理 事 稲垣繁博 京都商工会議所 理事・会員部長

八木茂 一般社団法人京都経済同友会 理事・事務局長

荻原靖 京都中小企業家同友会 事務局長

富野暉一郎 一般財団法人地域公共人材開発機構専務理事兼事務局長

船橋晴雄 株式会社シリウス・インスティテュート代表取締役

佐野巨 京都大学大学院人間・環境学研究科教授

的場信樹 佛教大学社会学部教授

野栗和哉 京都経営者協会 専務理事兼事務局長

町田徳男 公益社団法人京都工業会 理事・事務局長

土山雅之 土山印刷株式会社 代表取締役社長

大西辰彦 京都産業大学経済学部教授・副学長

杉岡秀紀 京都府立大学専任講師・地域連携センター副センター長

松田凡 京都文教大学総合社会学部教授

新任理事着任予定 豊田博一 一般社団法人京都経済同友会事務局長次長

村田和代 龍谷大学政策学部教授

監 事 前野芳子 前野公認会計士事務所所長

圓花徳彦 京都産業大学学長室・法学部長補佐

業 務 内 容 GLOCAL人材育成業

所 在 地 〒600-8533京都市下京区中堂寺命婦町1番地10 京都産業大学むすびわざ館3階

ア ク セ ス JR丹波口より徒歩7分 阪急大宮駅より徒歩10分

ホ ー ム ペ ー ジ <http://glocalcenter.jp/>

T E L 075-283-0027 F A X 075-283-0028

M A I L info@glocalcenter.jp